

**【パターン別】
あなたのための住まい選び**

はじめに

この冊子を手にとった人の中には、はじめて家づくりをするという人もいるかも知れませんね。

「家づくり」と一口に言っても、どんなタイプの住まいがあるのか、自分に合った住まいはどれなのか、何を選んだらよいのかなど、あれこれと迷ってしまうことも多いでしょう。

家づくりをスタートさせるためには、どんな家を建てて、そこでどのような暮らしがしたいのかをしっかりと決めしておく必要があります。

この冊子では、注文住宅やデザインナース住宅、自然素材住宅など、さまざまなタイプの住宅とその特徴を、はじめての人にもわかりやすくご紹介しています。家族構成や生活スタイル、予算など、いろいろな角度から家づくりを検討していただくことができます。

思い描く理想の住まいをかたちにするために、この一冊がお役に立てれば幸いです。

もくじ

はじめに

憧れの一戸建て。注文住宅で、夢のマイホームを手に入れる！

手頃で個性的な物件がたくさん。建売住宅のすすめ

思わず深呼吸したくなる、自然素材を使った健康住宅

オシャレな家に住みたい！デザイナーズ住宅

16

13

10

5

1

スマートハウスで、暮らしがもつと快適に	19
小さいからこそ、個性を生かせる狭小住宅	22
デザイン性に富んだ外観と、機能性を両立した輸入住宅	25
安いだけじゃない。ローコスト住宅の本当の魅力	28
二世帯住宅で、家族の絆を深める	31
おわりに	34

憧れの二戸建て。注文住宅で、夢のマイホームを手に入れる！

いまマンションにお住まいの方でも、「将来住むなら、絶対に二戸建て！」
そう思っている人も多いでしょう。

二戸建ての最大のメリットは、土地も家も、その家族専用のプライベート空間が持てることです。

二戸建てを選んだ人からは、「隣や下の階の人に気を使うことがないので、子どもを思い切り遊ばせることができる」「こだわりの自然素材を使った家を建てたので、いつも森林浴をしているよう」「家のすぐそばに車を置いておくことができ、マンションのように駐車場代もかからない」というような声が聞かれます。

では、資金計画など、金銭面ではどうでしょうか。一般的に、土地から購入することが多い二戸建ては、当然、建物だけでなく、土地の取得にもお金がか

かります。注文住宅など、そこに建物が建つまでに一定の期間が必要な場合は、この間、土地のローンと家賃とが同時に発生する可能性があるということも頭に入れておきましょう。

一戸建ては、立地条件が同じでも、マンションに比べて予算が割高になることが多く、税金も土地の分だけ多く支払うことになります。しかし、いずれ建物が老朽化して、資産価値がなくなつた場合でも、土地そのものには価値が残るので、売却しやすいのもメリットのひとつです。

また、建て替えやリフォームの必要がでてきたときにも、自分や家族の意思で、自由に設計を変更することができるのも一戸建てのいいところですよ。

一戸建ての中でも特に、ライフスタイルに合わせてカスタマイズできる「注文住宅」は、今も昔も変わらず憧れの的。いずれは自由設計で家を建てたいと思う人も多いでしょう。

ひと口に自由設計と言っても、設計の自由度は、選ぶ会社やシステムによって異なります。すべてを好きなようにプランニングできる「完全フリー注文住宅」、人気のあるタイプをパッケージ化した「商品住宅」、会社が提示するいくつかのプランの中から選ぶ「規格型」などがあります。規格型は、ハウスメーカーなどに多く見られます。

こんな風に、自由設計が売りの注文住宅のなかでも、設計の自由度に応じて選択肢がありますが、完全フリープランの注文住宅であれば、間取りや工法、設備、内装や外装も自分で選ぶことができます。また、選ぶ製品や内容によっては、コストを抑えることも、反対にグレードを上げることでも可能です。ただし、追加や変更がしやすいだけに、予算オーバーには注意した方がよさそうです。

注文住宅は、家づくりの一番初めである設計段階からかわることができるので、建築の工程を細かくチェックできます。安全基準を満たしているか、手抜き工事が行われていないかなど、家のもっとも重要な部分を自分自身で確か

めることができるので、安心感も生まれます。

また、実際に工事を請け負う業者や大工さんの顔が見えるのも注文住宅ならでは。特に地元の工務店であれば、地域の事情にも詳しく、その土地に最適なプランを提案してくれるうえ、いつでも気軽に相談することができます。

注文住宅の場合、使う建材や壁紙、キッチンやお風呂、窓やドア1つに至るまで、カタログや実物のサンプルなどを参考に、自分で決める項目が多いこともあって、全体のイメージよりも部分的なところに目がいってしまいがちです。

一般の人にとっては、ひとつひとつはイメージできても、それらが全部あわさった仕上りのイメージがつきにくいため、統一感がなくなったり、「想像してたのと違った…」なんていう失敗もあります。そういうことにならないように、工事担当者や設計士などとしてしっかり相談することが大切です。

●注文住宅はこんな人におすすめ！

「自由なプランで家を建てたい」

「見えない部分まで安心感がほしい」

「信頼できる工務店で家を建てたい」

広いリビング

大きなキッチン

